

お寺の子ども会 西教寺進徳だより 日曜学校

西教寺蔵本通支坊 2014.3.9 呉市中央 7-7-13 Tel. 21-2798 E-mail: nikkou@saikyoji.net

長岡智月さん、お寺の子ども会（日曜学校）ご卒業おめでとう！



右から2番目が長岡さん（2010年6月）。

卒業生に送る詩
「心にスイッチを」 東井義雄

誰だい？
ぼくは 頭は悪いし、ダメな人間かも知れないなんて心配しているのは？
ダメな人間なんてあるものか
人間はみんなすばらしいんだ（略）
しくみのりつばな電球でも
スイッチを入れなければ光は放たない
人間のすばらしい目も
見ようという心のスイッチが入らないと
聞いていても見えない
聞こうという心のスイッチが入らないと
耳も耳の働きをしない
頭もそうだ
しくみのせいじゃないんだ
スイッチのせいなんだ
スイッチを入れて鍛えてさえいけば
どんなむずかしいことだって覚えられるようになるし、どんなむずかしいことだって
考えられるようになるんだ
月の世界へ飛ぶ知恵だつて



2月のお寺の子ども会のテーマは「分。イヤなことが起こるのは本当に鬼のせいかな？紙芝居「臆病者のうさぎ」を見てみんなで原因を考えました。」

自分、自分の主人公
世界でただ一人の自分を創っていく責任者
少々つらいことがあったからといって
ヤケなんかおこすまい
自分を自分でダメにするなんて
バカげたことつてないからな
つらくたつて
がんばろう
つらさをのりこえる強い自分を創っていく
自分は自分を創る
責任者なんだからな
しっかり者からは
しっかり者の光
まじめな人からはまじめな人の光
正直者からは正直者の光
やんちゃ者からは
やんちゃ者しか持たないやんちゃ者の光
男からは男の光

「自分は自分の主人公」 東井義雄

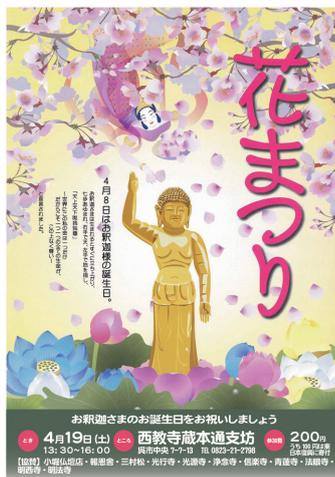
人間の頭が生み出したじゃないか
心のスイッチが 人間をダメにもし、
すばらしくもしていくんだ
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし暗くもするように

報恩講仏の子の集いでトランペットにチャレンジ。（2012年12月）。



報恩講仏の子の集いでトランペットにチャレンジ。（2012年12月）。

女からは女の光
おじいちゃんからはおじいちゃんの光
おばあちゃんからはおばあちゃんの光
おとうさんからは おとうさんの光
おかあさんからは おかあさんの光
若者からは若者しかもたない若者の光
未来をつくる子どもからは
夢と希望の子どもの光
ひとりの喜びはみんなまでわけて
大きい喜びにして喜びあい
ひとりの悲しみはみんなまでわけて
小さくして背負いあい
いばったり いばられたり
いじめたり
いじめられたりする関係を追っばらい
みんな仲良く、ひとり残らず存分に光を放ち
あつて生きられるような
光いっぱい地区 光いっぱい町をつくらうじゃないか（略）



詳しくはチラシをご覧ください。

次回お寺の子ども会は、
4月19日（土） 13時30分
花まつりです。その次は、